

# 平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業名	給水装置工事関連事業			会計	款	項	目	大事	小事
政策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	主管課	水道工務課					
施策	1-7	水需要に応じた水道事業の展開	主管課長	矢幡 哲夫					

## I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	流山市指定給水装置工事業者	意図	適切な給水装置工事を実施していくことで、安全で安心な水道水の供給を行う。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>給水装置工事承認申込の事前相談、受付、設計審査、完成検査等の業務委託。</li> <li>開発行為、建築行為等に係る事前協議の受付及び審査等に関する業務委託。</li> </ul>			
事業開始から現在までの状況変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>つくばエクスプレス沿線に係る土地区画整理事業の進展に伴い、マンション建設等の住宅供給が増大しており、業務効果は十分に発揮されている。</li> </ul>			

## II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①	給水申込審査件数	2,879	2,777	2,775	件	↑↑↑
②							
③							
④							
⑤							
⑥							

指標で表すことができない定性的な成果

目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）

- 土地区画整理事業の進展に伴い、給水申込審査件数等の業務が多く、業務効果は十分に発揮されている。

事務事業のコスト	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事務事業の総コスト(a=b+c)	12,768,900	13,222,640	12,195,200
事業費(b)(円)			
うち一般財源			
職員給与費(c)(円)	12,768,900	13,222,640	12,195,200
人役・職員(人)	1.86	1.97	1.85
人役・再任用(人)			
人役・臨職(人)			
人役・嘱託(人)			
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）			
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）			

## III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	C 民間企業やNPOが担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
総合評価	III 要改善（事業は継続するが、更なる改善が必要）					

### (2) 事務事業の改善について

①H30当初の改善計画(Plan)	<ul style="list-style-type: none"> <li>給水装置工事関連業務の委託内容の精査を行う。</li> </ul>	③取組における課題(Check)	<ul style="list-style-type: none"> <li>外部委託を有効に活用して、担当職員の事務負担を軽減するとともに、人員の削減を図る。</li> </ul>
②H30に実施した取組(Do)	<ul style="list-style-type: none"> <li>給水装置工事関連業務受託者との例月打合せを実施し、受託事務事業の内容について情報交換を図った。</li> </ul>	④課題に対する今後(H31～)の改善計画(Action)	<ul style="list-style-type: none"> <li>受託者が対応可能な事項について、職員対応から受託者対応に変更する。</li> </ul>